

■賀陽豊年 平安時代, “当代の天才”と仰がれながらも, 表だつた動きを避けた, 隠逸の文人官僚。

かやのとよし

懐風藻・・・ 751= 平城の右京で, 備中国賀陽郡を本拠とし吉備氏の一族で上道氏の同系氏族の豪族の子に生まれる。

光明皇后没・ 760 = 9歳 :

惠美押勝の乱 764=13歳 : 采女として宮中に出仕していた賀陽臣小玉女が, 惠美押勝の乱鎮定に際して功ありとされ, 西大寺・・・ 765=14歳 : 賀陽一族に朝臣が賜姓される。

宇佐八幡神託 769=18歳 :

若くして, 経書と史書に精通し,

対策を最優秀の成績で及第するが, 地方豪族出身のため出世が叶わなかったが,

・・・ 778=27歳 :

蝦夷大反乱・ 780=29歳 : この頃, 石上宅嗣が私的に開いた日本最古の図書館“芸亭”に特別待遇でに招かれ, そこで数年に亘って多くの書物について広く研究。その文才は釈道融・淡海三船であっても及ばないと称えられたという。

桓武天皇即位 781=30歳 :

・・・ 787=36歳 :

文章博士を経て,

平安京遷都・ 794=43歳 :

・・・ 796=45歳 :

田村麻呂将軍 797=46歳 : ・・・ようやく貴族最下位の従五位下担当官の東宮学士となり, 皇太子安殿親王(平城天皇)の教授に当たる。

最澄空海渡唐 804=53歳 : この年, 職場の上司藤原葛野麻呂が遣唐使となって渡航するに当たり, 送別の詩。

大事業中止・ 805=54歳 :

桓武天皇没・ 806=55歳 : *平城天皇の即位で, 陰陽頭となり, 踐祚とともに, 直ちに従四位下・人事司る式部大輔に出世するが, 天皇の寵愛を受けた藤原菓子が権勢を振るうようになり, 他の英賢らと同様に, 排斥されるようになって, 平素と変わらない様子で成り行きに任せ, 沈黙を守り,

嵯峨天皇即位 809=58歳 : 平城天皇が讓位して, 平城京へ移った際にもこれに従わず, 平安京に残る。

菓子の変・・・ 810=59歳 : *菓子の変にも関わらなかったが, 平城天皇側近としての責任から, 変後に式部大輔の官職を退く。まもなく才能を惜しんだ嵯峨天皇の要請で, 左遷に相当する播磨守に任ぜられ, 栄華を求めず, “三楽”に生き方を選択,

・・・ 813=62歳 : *静かに3年務めたが, 病のため離任, 以後宇治の別荘で余生を送って,

凌雲集・・・ 814=63歳 : この年, 小野岑守が「凌雲集」を編纂するにあたって, わざわざ病床に相談に来たほど, 漢詩にも優れ, 同集には, 嵯峨天皇に次いで, 岑守と同数の13首が収められている。

宇治で病床に伏す中で, 当地の古老から仁徳天皇と菟道稚郎子が, 父応神天皇の死後にお互いに皇位を譲り合った話を聞いて感動し, 平城上皇と嵯峨天皇との対立を重ね合わせ, 敬慕する左大臣藤原園人に託して, 仁徳天皇の“地下の臣”となったと自覚しながら,

・・・ 815=64歳 : 没した。

嵯峨天皇により仁徳天皇陵の近くに葬ることを許された上で, 正四位下を追贈され, “国華”として崇敬される。